



# 名古屋東海ワイズメンズクラブ

## 会長主題 「Step up 一歩前進」

国際会長主題 Together for a Better World 「より良い世界のために、共に」

A・シャナヴァスカーン (インド)

アジア太平洋地域会長主題 Make a Great Impact 「大きなインパクトを起こそう」

ジョウン・ウォン (香港)

西日本区理事主題 「つなげよう地域と世界、YMCA とともに」

鶴丹谷 剛 (神戸)

中部部長主題 「YMCAに笑顔。ワイズに笑顔。そしてみんなに笑顔を」

服部 庄三 (名古屋グランパス)

名古屋東海クラブ標語 『限りなき熱情を奉仕に』

### 今月の聖句

わたしは知った 人間にとって最も幸福なのは 喜び楽しんで一生を送ることだ、と  
人だれもが飲み食いし その労苦によって満足するのは 神の賜物だ、と。

(コヘレトの言葉 3章 12節~13節)

### 強調月間

#### ◎5月第1例会

日程：2025年5月8日(木) 18:45~

会場：ラ・スースANN

担当：鷲尾文夫君

開会宣言・点鐘：山村喜久会長

ワイズソング

5つの信条：神谷正博君

食前感謝：松本勝君

— 会食 —

卓話：『データで見る名古屋市民の食生活』

講師：古田千尋氏

メンバースピーチ：谷口みはる君

連絡事項

閉会宣言・点鐘：山村喜久会長

#### ◎5月第2例会

日程：2025年5月15日(木) 19:00~

会場：名古屋YMCA

#### ◎6月第1例会

日程：2025年6月12日(木) 18:45~

会場：ラ・スースANN

#### ◎6月第2例会

日程：2025年6月19日(木) 19:00~

会場：名古屋YMCA

#### ◎第28回西日本区大会

日程：2025年6月14日(土) 12:30~

会場：ANAクラウンプラザホテル神戸

登録費：22,000円

13日(金)前夜祭・ゴルフコンペ

#### 東海ワイズ五つの信条

- 一、自分を愛するように隣人を愛そう
- 二、青少年のためにYMCAにつくそう
- 三、世界的視野を持って国際親善を図ろう
- 四、義務を果たしてこそ 権利が生じることを悟ろう
- 五、会合には出席第一 社会には奉仕第一を旨としよう

【出席率】 4月末一在籍者 16名  
(内広義会員 1名)  
出席者 13名 (Make up 2名)  
出席率 86.7%

#### 【特別ファンド】仮集計

ニコボックス 10,000円  
現在保有額 1,731,330円

## 4月第1例会報告

### 税法改正と私たちの暮らし

本日の講師は税理士の大西恒氏。まずは今年度の予算編成をめぐる話題となった「年収の壁」について。壁は①税金、②社会保険、③配偶者手当の3つがある。



①税金の壁：個人の所得税は基礎控除が48万円から最大95万円に、給与所得控除が55万円から65万円になったことにより、控除額が103万円から最大160万円になったので壁は低くなった。ただ住民税は所得が100万円を超えると発生するままである。配偶者の所得が150万円を超えると控除が無くなるのも変わらぬ依然の壁のまま。

②社会保険の壁：配偶者の年収が106万円・130万円を超えると健康保険や年金の支払いが発生する。この壁は変わっていない。

③配偶者手当の壁：会社の規定により様々だが、配偶者の収入が103万円・130万円を超えると手当が無くなる・減額などが起こることも壁。



その他、大学生を持つ親には新規控除が出来た

が事務上は複雑になる。生命保険控除も改正されたがあまり効果は無さそう。インバウンド向けの消費税の扱い変更、法人向けの税制改正の一部を紹介された。印象的だったのは、事務的な手間を省くために確定申告をどんどん電子申告へと導こうとしているe-taxのシステムだが、実態はシステムが十分機能していないという現場の指摘であった。私もスマホでごちゃごちゃしているよりもパソコンとペーパーで申告している一人である。

(松本)

【参加者】浅野、神谷、柴田、谷口、橋爪、松本、八木、山田、山村、山本、鷺尾、

## 4月第2例会報告

### 1. 5月第1例会の件

担当：鷺尾文夫君

卓話テーマ「懐かしの味覚シリーズ」(案)

講師：古田千尋氏

2. 故鈴木孝幸君のお別れの会にはクラブとしてまとまったの出席は考えない。それぞれの都合で出席とする。開始は13時からだが17時迄なので少し時間をずらした方が良いかもしれない。

3. 次年度クラブ役員案について協議し、以下を案とし承認を待つ。

役職名	氏名	役職名	氏名
会長	神谷正博	地域奉仕・環境	柴田洋治郎
副会長	中江正典	EMC	永瀬菊恵
副会長	真鍋孔透	EMC	鷺尾文夫
書記	橋爪良和	国際・交流	山田英次
一般会計	浅野猛雄	国際・交流	橋爪良和
一般会計	太田全哉	メネット連絡員	松本 勝
特別会計	中江正典	ブリテン・広報	松本 勝
直前会長	山村喜久	ブリテン・広報	山本直子
担当主事	谷口みはる	ブリテン・広報	浅野猛雄
メール委員	神谷正博	中部監事	松本 勝
Yサ・ユース	八木武志	中部Yサ・ユース主査	山村喜久
Yサ・ユース	太田全哉		

4. その他 根の上まつりの確認、今後のクラブの在り方などについて懇談。

【参加者】浅野、太田、神谷、谷口、中江、橋爪、松本、山田、山村、鷺尾

## 楽しい時間 麻雀がくれた小さな楽しみ

太田全哉

仕事、家庭、そしてワイズの活動。気がつけば毎日がめまぐるしく過ぎていき、最近、自分のためにゆっくり時間を使うことがめっきり減っていました。そんな中で、最近の私のちょっとした楽しみになっているのが「麻雀」です。

もともと子供時代、昭和のドンジャラや学生時代の遊びで経験した位でしたが、「人数が足りないので、教えるから参加して」と知人から頼まれ、初めて雀荘でプレーしました。

麻雀というと、どうしても昔ながらのイメージが根強いです。タバコの煙が立ちこめる雀荘や友人宅で、夜な夜な賭け事に興じる…そんな昭和の一場面を思い出す方も多いかもかもしれません。

でも最近では“健康麻雀”という形で、年配の方を中心に人気が広がっています。お酒もタバコもなし、もちろん賭けごともなし。安心して、頭と心の健康のために楽しめる、そんな新しいスタイルの麻雀が増えてきたんです。



この作文を書くきっかけは、今年社会人になった息子の存在です。22歳で大学を卒業し、作業療法士として病院に就職しました。

彼が高校生の頃からずっと、「大好きなおじいちゃんやおばあちゃんの役に立つ仕事がしたい」と言っていたのですが、それを本当に実現させて、今はリハビリの現場で社会人の一員となろうとしています。

その息子との何気ない会話の中で、「手を動か

しながら考えることって、認知症予防にもなるんだよ」と教えられた時に、ふと思い出したのが麻雀でした。

牌を並べて、相手の意図を読みながら考える。これはたしかに、ただの遊びじゃない、立派な“脳トレ”じゃないかと思ったのです。

最近ではネット麻雀のアプリも進化していて、私もよくスマホでプレイしています。画面のデザインが美しく、効果音も本格的で、なかなかの臨場感。全国の見ず知らずの人と対戦できて、終わったら気軽にまた次の対局。時間がないときでも気軽に楽しめて、リフレッシュにぴったりです。

そして、ときには明るくて快適な“健康雀荘”にも足を運びます。そこはまったくの禁煙、ノンアルコールではありませんが・・・昼間はランチも出るような場所で、個室もあり、雰囲気も穏やか。

私は知人とのプレーが多いですが、他の卓を除くと年齢も性別も関係なく、知らない人と卓を囲んで、自然に会話が生まれていくのが聞こえてきます。世代を超えてつながれる場所って、意外と少ないんですよ。



ふと、「こんな風に、誰でも気軽に参加できる活動が、ワイズにもあったらいいな」と思いました。新しいメンバーを迎えるにも、いきなり大きな奉仕活動に誘うより、「ちょっと麻雀でもどうですか？」のほうがハードルは低いかもしれません。

(麻雀ではなく、自分の趣味程度でも可)

仲間づくりの入口としても、健康麻雀のような場は大きな可能性を感じました。

私が子どもの頃、ちゃぶ台のある居間で、正月に親戚が集まってワイワイ、ドンジャラをしていた風景を思い出します。湯呑みやミカンを囲んで、誰かが笑って、誰かがぼやいて——そんな場に、自然と会話や絆が生まれていました。子供相手に遊んでくれた親戚のお兄さんやおじさんおばさん。年齢も性別も関係なく、遊びました。

今はスマホでつながる時代。でも、牌を手に取り、顔を見ながら卓を囲む時間は、やっぱりどこかほっとする、心が温まる時間です。

これからも、自分のペースで無理なく、麻雀という「ちょっといい時間」を大切にしながら、心と体の健康につなげていけたらと思っています。

時々クラブで鷺尾さんと同じ雀荘に行っている会話をしますが、いつかクラブの中でも“卓を囲む場”ができたらいいな、と密かに願っています。

## 最後の根の上まつり



久々に晴天の根の上まつりになりました。最後の根の上まつりということで、それぞれが根の上との思い出を胸に50名余の方が集まりました。

参加者の大半は良く見かける方々でしたが、実に40年ぶりに再会した方もおられました。またはるばる奈良から駆けつけて下さった母娘の御一家の、亡くなったご主人は少年部のリーダーで、根の上でもリーダーや駐在として奉仕された「よっちゃん」でした。また野村メネットの次女、緑さんもご主人と参加されていました。

我がクラブからは山村会長、浅野君は前日あかまんまに泊まりそのまま参加。太田君、橋爪君、鷺尾夫妻、山田君、松本君は当日の参加でした。

坂口料理長が用意された食事に舌づつみをうち、しじみ（堀里美）さんとその教え子の皆さんによるフラダンスを楽しみ、キャンプソングを口ずさむうちに、アツという間に時間は過ぎました。

名古屋YMCAとしては、施設の老朽化に伴う安全上の問題から、ここを活動施設として使用することは10年以上前から停止していましたが、その後も「根の上を愛する会」のもとに、施設を維持管理していました。しかし会員の高齢化も手伝い、会の収入ではこれ以上維持管理することは困難と判断されました。今後中津川市への土地返還に向けてどのような手順を踏んでいくのかはYMCAにとっても課題となると思われます。



この豊かな自然の中で多くの人と出会い、キャンプ生活を通して、人生に大きな影響を受けたキャンパーは数えきれないと思います。名古屋YMCAにとっては「人と神に出会う場所」として大切な場所であったことは、忘れてはいけないと思いつつ帰路につきました。  
(松本)

会費納入のお願いと  
立替払い分ご請求のお願い

一般会計 浅野 猛雄

ワイズの年度末が近づいて参りました、会費未納の方は5月末迄にお支払い頂きます様お願い致します

【振込先】三菱UFJ銀行鳴子支店

普通預金 口座番号 3542610

又、クラブ諸費用の立替払いをされておられるメンバーがお見えになりましたら、5月第2例会迄にご請求頂きます様お願い致します。

故鈴木孝幸君お別れの会

日時:5月25日(日)13:00~17:00

会場:名古屋観光ホテル 3階 那古の間